

平成 20 年東御市議会第 4 回定例会市長招集あいさつ

(平成 20 年 12 月 9 日 午前 9 時開会)

はじめに

師走を迎え、子年^{ねどし}の暦も最後の一枚を残すだけとなりました。浅間山はもとより、烏帽子岳や湯ノ丸山の頂^{いただき}も冠雪^{かんせつ}し、朝陽に輝く山々の姿を仰ぎ見るにつけ、里にも本格的な冬将軍の到来を感じさせる今日この頃です。

本日ここに平成 20 年東御市議会第 4 回定例会を招集申し上げましたところ、議員各位におかれましては、歳末厳寒の何かとご多端のところ定刻にご出席いただきまして誠にありがとうございます。

市議会議員選挙による改選後初めての定例会として、各位におかれましては、それぞれ市民の皆さんの重い付託を受け、市政への熱き思いを持ってこの開会日に臨まれていることと拝察致します。

私どもも気を引き締めてしっかりと対応して参りますので、提出致しました議案をはじめ、市の直面^{きつぎん}します喫緊^{きつぎん}にして重要案件の審議につきまして特段のご高配を賜りますよう宜しくお願ひ申し上げます。

日本経済は、アメリカのサブプライム・ローンの破綻に端を発した世界規模での金融危機の影響を受け、11月に発表された政府の月例経済報告でも、経済の基調判断は「景気は、弱まっている。」と下方修正されました。

世界経済が一段と減速する中で、原油価格等の^{げらく}下落による一定の効果が期待されるものの、世界的な金融危機の深刻化や世界景気の一層の^{したぶれ}下振れ懸念、株式・為替市場の大幅な変動などから、雇用情勢などを含め、景気の状態が更に厳しいものとなるリスクが存在しています。

連日の報道を見聞きするまでもなく、誰しものが肌で危機感を実感しているところかも知れません。

こんな中、政府は「安心実現のための緊急総合対策」を策定し、第一次補正予算を成立させるとともに、新たに追加措置として公表された「新総合経済対策」においては、2兆円規模の定額給付金の支給、経営環境が厳しくなっている中小企業への支援策の拡大、高速道路料金の大幅な引き下げ、地方自治体への交付金の支給など総額で26兆円を超える大型の経済対策を盛り込んでいます。

国においては、降って沸いたようなその場限りのばら撒きに終わることなく、恒久的な経済対策の一日も早い構築を望んで

止まないところです。

さて、本市の来年度予算の編成作業も既にスタートさせたところでもあります。

私の直接関わる初の通年予算編成、併せて市の後期基本計画の初年度としての平成 21 年度予算編成を行なうにあたり、健全財政の堅持を基本に、最小の経費で最大の効果を上げるよう行財政の簡素・効率化を図りながら、一層の経費の節減・合理化と財源の重点的配分に徹し、市の^{かんたん}間断なき発展を期した予算編成になるよう方針を示しました。

とりわけ、「東御市行政改革大綱」「集中改革プラン」や「定員適正化計画」の取り組みを強力に推進して歳出の削減と財源の確保を図り、新年度の重点施策に^{けいちゅう}傾注させるとともに、新たに補助金の見直しや受益者負担の見直しにも着手したいと考えております。

私が市政をお預かりして 8 ヶ月、引き続き庁内の会議に重きを置き、進んで現場にも足を運び、話し合いを重視してまいりました。

市内の全小中学校や市立保育園での給食交流、土地開発公社の保有土地、振興公社の営業現場等にも積極的に出向いてまいりました。

更に開かれた市長室を標榜^{ひょうぼう}し、毎日が常に「ふれあい市長室」という思いから時間の許す限り、市民の皆様のご意見や叱咤^{しった}激励^{げきれい}を拝聴しております。

リーダーとして市の進むべき方向を示し、確実な一步を踏み出すべく、様々な施策への取り組みの参考にさせていただいております。

その考えの一端を今回の議会定例会にお示しさせていただきます。議員各位をはじめ、市民皆様方のご理解とご協力を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

□諸般の情勢

ここで9月定例会以降の市内の動きを振り返りますと・・・

(街中を花いっぱい)

今年5回目を迎えた「花いっぱいコンクール」には、市内全域から30作品の応募をいただきました。

市内各地で咲き誇る花々を見るにつけ、携わる皆様の輪が年々拡がり、私たちの目を楽しませ、心に潤いをもたらしてくれます。

今後も、こうした運動を支援させていただき、更に市内全地

区に浸透させていきたいと考えております。

尚、厳正な審査の結果各賞に輝かれた皆様には、「東御の日」の式典の席上で表彰申し上げます。

(歴史の変換点)

昭和 36 年に開所し、地域住民の健康を支えてきた御牧原診療所が、47 年間に亘る役目を終え、地元区長や関係者の見守る中、細々と閉所致しました。

跡地には、かねてから区民の要望の強かった区の公民館が来年度中に建設され、新たな地域住民の拠り所となります。

(10 月 3 日は「東御の日」)

「東御の日」は平成 18 年に制定され今年で 3 年目を迎え、「10 月 3 日は東御の日」がすっかり定着してまいりました。

当日は式典において地方自治・消防・社会福祉・交通安全等各分野で功績のあった皆さん 10 名と、花いっぱいコンクールの入賞者 14 名の皆さんに表彰状を手渡しました。

また、今年は洞爺湖サミットにちな因み、東御の日に併せて「とうみエコライフ DAY」を設定し、市民みんなで環境を考える日と致しました。

エコライフ DAY の参加者数 3,476 人、一日の二酸化炭素の削減量は 117 万 6,402 グラム、体積に換算すると約 600 立方メートルにもなりました。

まさに、「塵^{ちり}も積もれば・・・」の格言どおりです。

(お元気な高齢者)

高齢化が加速度的に進む中、市内の高齢者はみな、お元気に活躍されています。

二日間にわたり敬老祝賀訪問を実施しましたが、今年度中にめでたく米寿^{べいじゅ}(88 歳)を迎えられた方が 139 名、白寿^{はくじゅ}(99 歳)が 10 名、100 歳の長寿者は 8 名おいでました。

東御市の基礎を築いていただいた皆さんには、地域の知恵袋・生き字引として、今後も健康で更なる長生きをして欲しいと願うものです。

また、50 年の幾星霜^{いくせいそう}を互いに手を携えて金婚を迎えられた 68 組の皆さんの祝賀式も行ないました。

まさに、「夫婦^{かがみ}の鑑」の一言に尽きます。

(児童の歓声響く)

一方、昨年の中田小学校に続き、本年度は新たに祢津小学校

に児童クラブを開設いたしました。

児童クラブは、低学年の児童を対象に、授業日の放課後や土曜日・学校の長期休みに、専門の指導員が保護者に代わって保育する施設として、需要も多く、今後も逐次設置し、指導員も充実させていく予定であります。

(市の活力は市民の元気から・・・)

スポーツの秋、市では市内各施設で総合体育大会を、芸術むら公園でマラソン大会を、市内全地区を周遊するコースで駅伝大会を開催いたしました。

特に総合体育大会は、18競技に2500人を超す参加をいただき、市の進める「一人1スポーツ」運動が浸透してきたように伺えました。

また、今般市の体育協会が特定非営利活動法人(NPO法人)の認証を受けたのを機に、半官半民体制から独立した組織体制になりました。

今後は、市の目指す「官民パートナーシップによる協働のまちづくり」の先駆けとして大いに期待するところです。

(将来に亘って地域のあり方を問う)

10月中、市内各地区において、初めて「地域組織のあり方懇話会」を開催しました。

今まで、地域づくりの中心になっていただいている区長会・活性化研究委員会、生涯学習推進協議会の皆さんにお寄りいただき、忌憚のない意見交換を致しました。

私からは、小規模の区の自治運営が厳しさを増す中、将来^{みらい}永劫、この地域が元気でいられるために、小学校単位を基本とした地域づくりの必要性をお話させていただきました。

行政と地域の役割分担については、十分な時間をかけて論議させていただき、今後の施策に反映させていくつもりであります。

(人権尊重のまちづくり)

「無意識の 己の言動 気をつけて」(人権週間の標語から)

市では、全ての人々の人権や個性を大切にし、安心して暮らすことができ、一人ひとりを尊重するやさしいまちづくりを推進していますが、この4日から10日までを「人権週間」と定め、それに先立ち11月29日には、「人権尊重まちづくり市民のつどい」を開催致しました。

(地域活性化の切り札)

地域の発展と活性化の願いをこめて、土地開発公社では、かねてより鞍掛工業団地の開発準備を進めておりましたが、11月13日に安全祈願祭が行なわれ、本格的に造成工事が始まりました。

浅間サンラインに面し、東部湯の丸インターチェンジにも近く、交通の要衝^{ようしょう}としての立地条件に加え、地元市民の皆さんの理解が、進出される企業の決め手になったと伺っております。

来年3月の造成工事完了を目指し、地元はもとより市を上げての一大プロジェクトの成功を支援していきたいと思います。

(ぶどうの王国目指して新たなスタート)

「構造改革特別区域法」にもとづくワイン特区に係る申請をしておりましたところ、11月11日付で、「とうみ Sun ライズ ワイン・リキュール特区」の認定を受けることが出来ました。

新たに取り組んだ明るい話題として、今後は、関係する皆さんの免許取得や施設整備等の問題もありますが、一日も早く特区のメリットを活用して軌道^{きどう}に乗せるべく、市といたしましても、ぶどうの王国目指して、出来る限りの応援をしていきたいと考えております。

(頑張る東御っこ)

田中小学校吹奏楽部は、名古屋市で行なわれた東海小学校バンドフェスティバルで金賞を受賞し、幕張メッセで行なわれた全日本小学生バンドフェスティバルに出場しました。

5～6年生 77人の部員が朝や放課後、休日も返上して練習した成果が初の全国大会に結びつきました。

まさに、快挙です。

この三ヶ月ばかりの間の主な動向について申し上げましたが、そこかしこに「小さくともキラリと光る東御市」づくりの一端がおぼろげながらも伺えてきました。

今後、私自身が確実な一步を踏み出し、引き続き初心を忘れずに市政に携わってまいる所存でございますので、市民の皆様並びに議員各位におかれましては、尚一層のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

□本定例会の上程議案

さて、冒頭でも申し上げましたが、本定例会は、先に執行されました市議会議員一般選挙後、初めて迎えます定例議会とな

ります。提出致します議案を始め、市の直面する喫緊の重要案件の審議につきまして宜しくお願い申し上げます。

それでは、本定例会に上程致します議案につきまして、順を追ってその概要を申し上げます。

(平成20年度補正予算について)

最初に、20年度の補正予算につきまして申し上げます。

議案第97号から議案第100号まで 一般会計、特別会計、事業会計合わせて4件でございます。

一般会計補正予算第3号でございますが、歳入歳出予算に2億1,086万2,000円を追加致しまして、歳入歳出予算の総額を141億5,119万6,000円と致すものです。

今回の補正の主なものにつきましては、

- ・ 職員の異動に伴う給与費 のほか
- ・ 住民税の年金からの特別徴収に係る電算システム構築費
- ・ 児童手当費
- ・ 強い園芸産地育成事業
- ・ 商工業振興助成事業補助

- ・ 中小企業振興資金^{よたくきん}預託金
- ・ 下水道事業会計繰出金
- ・ 市道の緊急修繕
- ・ 西川改修工事費
- ・ 国の補正予算に伴う地域活性化・緊急安心実現総合対策交付金を活用した田中・祢津小学校遊具設置事業

等の増額補正をお願いするものであります。

これらの財源と致しましては、地方交付税、国庫支出金、県支出金等を充てることと致しました。

一般会計の詳細と特別会計(介護保険特別会計)、事業会計(水道事業会計及び下水道事業会計)につきましては、それぞれ担当の部長等から細部に亘り提案の説明を申し上げることとなりますので、宜しくお願い申し上げます。

(条例の制定、一部改正について)

続いて、条例の制定並びに一部改正につきまして申し上げます。

議案第 101 号から議案第 105 号まで 今回、新たに制定致します条例が 2 件、一部を改正するものが 3 件、合わせて 5 件でございます。

議案第 101 号 条例の新設につきましては、慢性的に顕在化する医師不足を解消するために、医学校に進む家庭の経済的負担を軽減し、将来に亘る医師の確保を願うとともに、郷土の医療を支える人材を育成することを旨とし「東御市医学生等奨学金貸与条例」を制定するものです。

議案第 102 号 条例の新設につきましては、従前の東御市地域活動支援センター条例の全部を改正するもので、施設の名称を変更し、事業の内容を明確にするとともに施設管理を指定管理者に移行することを含め「東御市障害者支援施設条例」を制定するものです。

議案第 103 号から議案第 105 号まではいずれも一部を改正するもので、主なものを申し上げます。

議案第 103 号「東部町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例」は、新たに 10 ㊦の指定袋を追加するためのものです。

議案第 104 号「東御市商工業振興条例の一部を改正する条例」は、市の経済対策事業の一環として、条例に基づく助成金の助成率等の見直しにより事業の拡大や設備投資等を積極的に支援するとともに優良企業の誘致を進めるためのものです。

議案第 105 号「東御市営住宅管理条例の一部を改正する条例」

は、公営住宅法施行令の改正に伴い、家賃算定となる基準を改めるものです。

(その他の案件)

また、議案第 106 号から 121 号までの 16 件につきましては、当該施設の指定管理について、いずれも「地方自治法」第 244 条の 2 第 6 項並びに「東御市公の施設の指定管理の指定手続き等に関する条例」第 3 条第 1 項の規定により議会の議決を求めるものであります。

今回、従来お認めいただいております施設の指定管理期間の満了に伴う更新事案 14 件に加え、新たに文化会館と高齢者共同住居ふるさと 2 施設に指定管理制度を導入致したく提案させていただくものです。

詳細につきましては、それぞれの施設を所管しております関係部長から提案の説明を申し上げることとなりますので、宜しくお願い申し上げます。

(人事案件)

最後に、人事に関する案件でございますが、議案第 123 号 人権擁護委員候補者の推薦について、議会のご意見を伺いご同意

をお願いするものでございます。

むすびに

以上、本定例会に提案致します議案につきまして、その概要を申し上げます。

十分なお審議をいただきますとともに、それぞれの案件につきましての認定・ご決定を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

新聞報道によりますと、内閣の支持率低下に歯止めがかかりません。国政は益々混沌の様相を呈しております。

このような時期にあたり、3万2千市民のために、自立したまちづくり、安定した市政運営を進めるべく、リーダーシップを発揮し、^{ふんこつさいしん}粉骨砕身、努力してまいることを改めてここにお誓い申し上げます本定例議会招集のごあいさつと致します。